

## 令和4年度

### 「高等学校教育改革に関するアンケート（中学校・義務教育学校）」

## 結果概要

鳥取県教育委員会事務局高等学校課

#### 1 目的

現在、本県では「今後の県立高等学校の在り方に関する基本方針（平成31年度～令和7年度）」に基づき、様々な取組をとおして、魅力と活力ある学校づくりに取り組んでいるところ。

次期基本方針の策定に向け、令和8年度以降の本県高等学校の在り方について検討するにあたり、これまでの高等学校教育の成果や課題を検証するとともに、今後の施策の参考とするため、令和4年度及び令和5年度、2年連続で中学校及び義務教育学校生徒等の意識調査を実施する。

#### 2 調査対象校

全ての県内公立中学校及び義務教育学校

#### 3 調査対象者

- （1）中学校第3学年及び義務教育学校第9学年の生徒
- （2）中学校第3学年及び義務教育学校第9学年の生徒の保護者
- （3）中学校及び義務教育学校の教員（主幹教諭、教諭、養護教諭、常勤講師、養護助教諭）

#### 4 実施方法

Web フォーム（Google フォーム）による回答

#### 5 実施期間等

令和4年6月13日（月）から令和4年7月22日（金）まで

#### 6 「生徒」アンケート調査結果概要（中学校第3学年及び義務教育学校第9学年）

※ 前回調査と条件が異なるため、前回と今回の比較は参考程度。

##### （1）調査対象数及び回答率等

調査年度	在籍者数	調査対象数	回答数	回答率 (回答数/調査対象数)
令和4年度 (全県対象)		4,690 <sup>※1</sup>	3,114	66.4%
令和元年度 (学校抽出)	4,689 <sup>※1</sup>	1,489 <sup>※2</sup> (19校抽出)	1,405	94.4%

※1 在籍者数は、各年5月1日現在。（学校便覧より）

※2 令和元年度調査対象は、中学校第2学年及び義務教育学校第8学年の生徒

## (2) 集計結果

- 1 あなたは中学校または義務教育学校を卒業した後の進路を選ぶ時にどのようなことを大切にしますか。  
(2つ以内で回答)

上位5項目		割合	前回比
1	イ：将来の夢や希望がかなえられるかどうか	45.8%	+ 2.8
2	ア：自分が学びたいことを学べるかどうか	35.0%	+ 3.1
3	ク：入試で合格できそうな学校かどうか	27.6%	+ 0.2
4	ウ：大学等へ進学するための力がつくかどうか	23.3%	+ 1.2
5	カ：やってみたい部活動があるかどうか	16.6%	△0.6

- 2 あなたは、どのような方法で中学校または義務教育学校を卒業した後の進路のことを調べますか。  
(2つ以内で回答)

上位5項目		全県の割合	前回比
1	ア：学級活動の時間などで行った進学先についての調べ学習などから	36.5%	+ 6.7
2	イ：中学校進路指導資料「輝け！夢」から	33.6%	△21.1
3	キ：各学校のホームページの情報から	30.9%	+ 7.4
4	オ：保護者の情報から	25.7%	+ 0.6
5	ウ：高等学校体験入学及び授業参観などから	18.3%	+ 7.9

- 3 進学先（高校、高専など）を卒業した後の進路として、今のあなたの気持ちに最も近いものどれですか。(1つ回答)

上位5項目		全県の割合	前回比
1	ア：大学（4年制）への進学	36.5%	+ 4.8
2	オ：わからない、考えていない	29.9%	△5.8
3	ウ：専門学校、各種学校への進学	14.9%	△0.4
4	エ：就職	14.2%	+ 2.3
5	イ：短期大学への進学	4.2%	+ 0.1

- 4 あなたは自分の進路希望を実現するために、進学先（高校、高専など）ではどのような学科で学んでみたいと思いますか。(2つ以内で回答)

上位5項目		全県の割合	前回比
1	ア：普通学科 - 国語、英語、数学など普通教科を中心の学び	60.0%	+ 4.3
2	シ：わからない、まだ決めていない	15.2%	+ 0.3
3	サ：総合学科 - 普通教科や職業教科の中から、興味・関心や進路に応じて選択する学び	15.1%	△0.1
4	ウ：工業学科 - ものづくりの知識や技術などの学び（総合工学科を含む）	12.0%	△0.9
5	キ：情報学科 - プログラムの作成やソフトウェア活用、情報技術などの学び	8.5%	△2.3

5 あなたは、進学先（高校、高専など）での学習についてどのようなことを期待しますか。（2つ以内で回答）

上位5項目		全県の割合	前回比
1	ア：大学進学等や自分がつきたい職業に必要な知識や技術を身につけたり、資格などが取得できたりすること	69.3%	+ 21.6
2	イ：自分の興味や関心のある分野の授業を選んで、自分の時間割が作れること	41.4%	+ 27.0
3	ウ：少人数ではなく、たくさんの生徒で学べること	18.1%	(新項目)
4	エ：たくさんの生徒とではなく、少人数で学べること	8.7%	+ 4.5
5	オ：国や海外の関連機関、大学等と連携したり、協力を受けてりして学べること	8.3%	(新項目)

6 あなたは、県立高等学校で新たにつくられたり、充実が一層図られたりするとしたら、どのような学びや分野等に興味・関心がありますか。（3つ以内で回答）※新設問

上位5項目		全県の割合
1	ア：大学進学等に向けた普通教科中心の学び	42.3%
2	シ：運動やスポーツなど体育分野に関する学び	22.0%
3	カ：AI やプログラミングなど、情報システムに関する学び	19.4%
4	セ：絵画や工芸、アニメや漫画、デザインなど美術に関する学び	16.5%
5	イ：医学・歯学・薬学部等への大学進学に特化した学び	13.6%